

2019年

9/14(土)

13:00~16:30(受付開始12:30)

浜の町病院3階 研修講堂

メインテーマ

血液がんと共に生きる

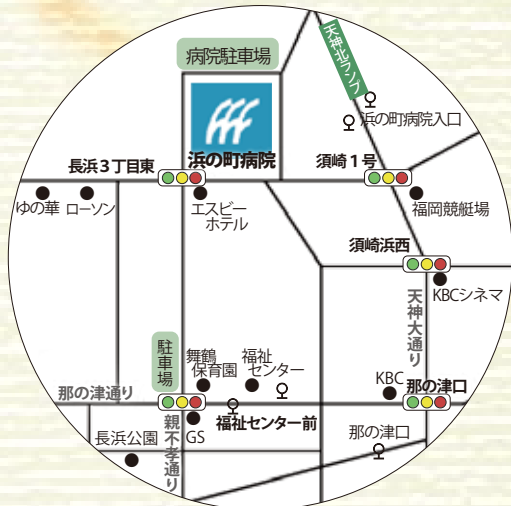
血液がん(白血病や悪性リンパ腫、骨髄異形成症候群、多発性骨髄腫など)は、昨今、医療技術の進歩と、新薬の開発、副作用対策などで治らない病気ではなくなってきました。しかしながら、がん患者の悩みは世代毎で大きく異なります。今回は、全ての血液がんを対象に、世代毎(※AYA世代、働き盛り世代、子育て世代、シルバー世代等)の治療の現状について考えます。

(※AYA世代 15歳~39歳、小児がん経験者含む)

特に、昨今は国もAYA世代のケアに取り組み始めています。AYA世代のがん患者は、つながりのないまま、治療後、退院して漠然と暮らしている人も少なくないと聞きます。

あなたはひとりじゃないよ。みんなと一緒に考えてみませんか?

会場アクセス 地下鉄空港線「天神駅」より徒歩12分



リボンの会

血液疾患を考える患者・家族の会

25周年記念 医療講演会

参加費無料
予約不要

講演1

血液がん治療におけるAYA世代を支える

横田 宣子さん【原三信病院 看護部
がん化学療法看護認定看護師
造血幹細胞移植コーディネーター】

講演2

令和時代の診断と治療

~白血病・リンパ腫・骨髄腫~



衛藤 徹也先生【国家公務員共済組合連合会
浜の町病院 血液内科部長】

1988年九州大学卒業。同大学医学部付属病院第1内科、県立宮崎病院内科、原三信病院内科を経て01年豪州ピーター・マッカラン癌研究所幹細胞研究室研究員。03年より現職。

講演3

ドナーと年齢の壁を超えた造血細胞移植

谷口 修一先生

【国家公務員共済組合連合会 虎の門病院】
副院長 血液内科部長

1984年九州大学卒業。同大学医学部付属病院第1内科を経て90年より浜の町病院骨髄移植室長、93年米国テネシー州バンダービルト大学血液内科学。03年より現職。歌舞伎俳優市川團十郎氏(故)の主治医としても有名な、日本における白血病治療の第一人者。

体験発表

AYA世代の白血病

サイバーとして過ごした10年

蒔田 真弓さん【患者】

体験発表

成人T細胞白血病で骨髄移植を経験して

辻 枝雄さん【患者】

パネルディスカッション

世代で違う血液疾患の治療と生活

司会 衛藤 徹也先生

パネラー 患者さん3名、谷口先生、看護師さん、
臨床心理士さん、臨床心理士さん、
ソーシャルワーカーさん

主催・お問い合わせ



血液疾患を考える患者・家族の会

リボンの会

リボンの会事務局 TEL 090-9400-5255

※浜の町病院へのお問い合わせはご遠慮ください

